

「新 肥後っ子がやきプラン」策定

【義務教育課】 P 1

就学前の子どもが、「『生きる力』の基礎」を身に付け、たくましく心豊かに育つことを願って「新 肥後っ子がやきプラン」を策定しました。

特別支援教育のススメ

【特別支援教育課】 P 2

熊本県で初めての特別支援学校技能検定（清掃）を実施しました。

いきいき芸術体験教室事業について

【文化課】 P 3

「いきいき芸術体験教室」は、児童生徒に優れた舞台芸術鑑賞の機会を提供するために、文化課が行っている事業です。

毎年4月初旬に県内小・中・特別支援学校を対象に募集しています。費用は、開催市町村及び開催校が1/2、県及び公益財団法人日本教育公務員弘済会が1/2を負担するものです。

子どもたちのために一生懸命な先生方。あなた自身は大丈夫ですか？（その4）

【福利厚生室】 P 4

4月は異動や転居などで環境が変わったり、さまざまなイベントが立て続けに行われ、自分でも気付かないうちに精神的にも身体的にも大きなストレスを受け続けています。

また、震災後1年を迎え、気分の落ち込みや体調の優れなさを感じている方もあるかもしれません。

これらのストレスへの対処法について情報提供します。

平成30年度熊本県公立学校教員採用選考考査について

【学校人事課】 P 6

本県では、「認め、ほめ、励まし、伸ばす」を教育行動指標とする「くまもとの教職員像」を教職員の目指す姿として掲げています。

情熱とやる気があり、「夢を叶える教育」の推進に携わっていくことのできる人材を求めています。

学校の取り組み

○高森高校生が推し進めるICTの活用

【県立高森高等学校】 P 7

本校は、平成28年度熊本県ICTコンテストにおいて、作品部門で「優秀賞」と「入選」を、学校活用部門で「最優秀賞」を受賞しました。生徒の積極的な取り組みと、それを支援する先生方の取り組み、そしてこれからの高森高校を紹介します。

○地域に貢献する氷川中

【八代教育事務所】

P 8

本校では、故郷に貢献し、社会でもたくましく生きていく人材の育成を目指して、「地域に貢献する氷川中」をテーマにキャリア教育の授業を展開しています。その成果の一つとして、キャリア教育優良学校文部科学大臣賞を受賞しました。

○「復興の庭」

【県立翔陽高等学校】

P 9

激震から約10ヶ月、高校生の復興にかける想いを形に。災害ゴミを材料とした庭園造りと、その経験から学んだこと

○平成28年度心のきずなを深めるモデルプログラム

【県立北稜高等学校】

P 11

平成28年度心のきずなを深めるモデルプログラム研究指定校事業、2年生のテーマ【話し合いのスキルを学ぶ】を掲げ、タイトル「意見を調整し合意を図るスキルを身に付けよう～月からの脱出～」の公開（研究）授業！

○「平成28年度小中学校等における起業体験推進事業」深田小学校の取組

【球磨教育事務所】

P 13

平成28年度小中学校における起業体験推進事業であるあさぎり町立深田小学校の取組を紹介します。

模擬会社「深田よかところ総合商社」を設立し、商品開発体験や仕入れ・販売等の起業体験活動をとおり、チャレンジ精神や創造性、探求心を育む学習に取り組んでいます。

○海洋のスペシャリストになる！～将来の船長をめざした貨物船体験乗船～

【県立苓洋高等学校天草拓心高等学校マリン校舎】

P 15

高収入、長期休暇、快適な船内環境という内航船員の魅力に憧れて入学を希望する生徒が増えてきている。今後、ますます内航船員の育成に向けたより実践的な教育活動を行う必要性があります。今回は、その取組を紹介します

○「めざせ第一種電気工事士！」

【鹿本商工高等学校】

P 16

本校の工業系学科では、第一種電気工事士試験に挑戦しています。この資格は高校生には難しい内容ですが、これまでのノウハウを活かし、高い合格実績を残しています。

○学習会に参加して ～小学生との交流～

【県立松橋高等学校】

P 17

本校普通科文理総合コースの生徒が、宇城市立豊福小学校の学習会に参加しました。

○「ARA・SHIの教育プログラムの構築」

【県立荒尾支援学校】

P 1 8

個々の児童生徒に最適な教育内容を提供する仕組みを整理し、その過程で、校内研修の充実を図り、教職員の実践的指導力及び専門性を高めました。本校がキャリア教育の視点を踏まえるうえで活用した『キャリア発達における「育てたい力」一覧表』を効果的に活用し、授業づくりにおける包括的プログラムの作成と運用によって、授業改善とカリキュラム・マネジメントの促進を図りました。

○「菊池と荒尾について知ろう！」

【県立荒尾支援学校】

P 2 0

本校中学部一般学級は、社会科の時間を、年間をとおして設定し、身の回りの社会に関心を持つことを目指した取組を行っています。今年度は県立教育センターと連携し、生徒の学習及び教師の指導の振り返りを見直し、教科別の指導の充実を目指した取組を行っています。宿泊学習と関連した「菊池と荒尾を知ろう」における調べ学習やまとめたことを発表する発表会での取組の様子、チームティーチングにおける教師間の連携についてお伝えします。

○天草で輝いて生きる子ども達！

【県立天草支援学校】

P 2 2

天草の地で生きていく子ども達の宝は・・・“人とのつながり”です。様々な人とのつながりを生かした授業づくりや子ども達の学びの姿をお伝えします。

○平成 27・28 年度文部科学省実践研究充実事業「公開研究会」報告

【県立熊本支援学校】

P 2 4

本校では、「文部科学省 平成 27・28 年度特別支援教育に関する実践研究充実事業」の指定を受け、日々の授業改善を教育課程の改善につなげる効果的なカリキュラム・マネジメントの在り方についての実践研究を進めてきました。2月4日(土)に公開研究会を開催し、報告した研究の成果及び概要について紹介します。

○地域に発信！ 特別支援教育理解・啓発資料「天のかけ橋」の取組

【県立苓北支援学校】

P 2 6

天草地域特別支援連携協議会が取り組んでいる理解・啓発資料の作成・発行の取組です。平成 22 年度から開始し、本年度 2 月に第 6 号を発行しました。これまでの取組の概要についてお伝えします。

○部活動の取組みをとおしての、日々の学校生活の充実、地域とのつながり等

【県立小国支援学校】

P 2 7

「将来にわたる豊かなスポーツライフの形成」のために本校が取り組んでいる部活動。この取組みをとおして、生徒たちの達成感や充実感だけでなく、日々の授業の充実や地域とのつながり等での生徒たちの変容の様子を紹介します。

○中学部・高等部合同リレーマラソン大会～ひとりひとりの輝く姿を目指して
【県立菊池支援学校】 P 2 9

12月20日(水)に中学部・高等部合同リレーマラソン大会を本校グラウンドで実施しました。初めての取り組みを紹介します。

○創立50周年 記念式典の開催について
【県立菊池支援学校】 P 3 1

本校は、今年で創立50周年を迎えます。知的障がい支援学校としては、県内で最も古い歴史があり、これまで多くの卒業生を社会へ送り出してきました。今年の10月28日(土)に、合志市の御代志市民センター講堂で、創立50周年記念式典を盛大に開催する予定です。

○「第1回県内特別支援学校文化作品展」を開催
【県立ひのくに高等支援学校】 P 3 2

支援学校で学ぶ生徒たちの真っ直ぐで個性豊かな作品を展示した「第1回県内特別支援学校文化作品展」(平成28年11月開催)のようすを紹介します。

○細川コレクション 特集 「震災と復興のメモリー@熊本」
【県立美術館】 P 3 4

熊本県立美術館【4月】の展覧会をご紹介します。熊本地震から1年を経て、熊本における震災と復興の歴史に向きあった展示の他、坂本龍馬の没後150年を記念した展示など、今だからこそ鑑賞していただきたい内容となっています。この機会に是非ご来館ください。

○くまもと文学・歴史館企画展「震災の記憶と復興エール」
【県立図書館】 P 3 6

平成28年4月の熊本地震から1年が経過したことを機にした企画展。
熊本の震災史を振り返り、過去を知ること、必ず未来に復興ができるという希望を県民と共有する。さらに、平成28年熊本地震で県内外から寄せられたメッセージを展示することで、人々の絆を伝える。子どもたちを含めて、今を生きる我々の被災と復興の経験を未来の熊本の人々に記憶として残していく。

○装飾古墳館 平成29年度古代体験教室年間スケジュール
【県立装飾古墳館】 P 3 7

個人向けの古代体験教室では、種類の違う古代のモノづくり体験を定期的に行っています。平成29年度は、映画「君の名は。」で話題になった「古代組紐づくり」も行います。

○5000人がものづくり・むかし遊びを体験！！
【生涯学習推進センター】 P 4 0

熊本県生涯学習推進センターでは平成28年度生涯学習フェスティバルinパレア「わくわく！パレアフェスタvol.15」を1月28日(土)に開催しました。
県内の社会教育・生涯学習関係の22団体の協力を得て、ものづくり体験やむかし遊びなどを5000人が体験しました。